
All-In-One Tool 簡易説明書

PW208Series,

CL4NX-J, CL6NX-J, CL4NX-J Plus, CL6NX-J Plus,

CT4LX-J, HC4LX-J

目 次

1. All-In-One プリンタユーティリティ概要	2
1.1. All-In-One プリンタユーティリティについて	2
1.2. 対応プリンタ機種	2
1.3. システム要件	2
2. セットアップ方法	3
3. All-In-One プリンタユーティリティの使用方法	6
3.1. プリンタの追加	6
3.2. プリンタ設定機能	8
3.2.1. プリンタ設定	8
3.2.2. インタフェース設定	9
3.2.3. アプリケーション設定	10
3.2.4. フォント登録	11
3.2.5. グラフィック登録	12
3.3. プリンタの管理	13
3.3.1. 状態監視機能	13
3.3.2. プリンタプロファイルの保存と適用	14
3.3.3. 複数の設定適用	15
3.4. その他の機能	16
3.4.1. グラフィック変換機能	16
3.4.2. コマンド送信機能	17
3.5. 本ドキュメントについて	18

1. All-In-One プリンタユーティリティ概要

1.1. All-In-One ユーティリティについて

All-In-One プリンタユーティリティを使うことによって、プリンタの設定、および管理を簡単に行うことができます。

1.2. 対応プリンタ機種

現行バージョンで対応している機種は以下の通りとなります(海外機種がメインとなります)。今後リリースされるプリンタに関しては、逐次対応を行います。

- CL4e/CL6e Series
- CG2/CG4 Series
- GT4e Series
- GL4e Series
- M-10e
- MB2i / MB4i
- M84SE Series
- M84 Pro Series
- CT4i Series
- LM Series
- S84 Series
- DR308e
- LM4 Series
- LT408
- D5xx Series
- GY4 Series
- TG3 Series
- TH2 Series
- GZ4 Series
- CL4NX / CL4NX-J Series
- CL6NX / CL6NX-J Series
- CL4NX Plus / CL4NX-J Plus Series
- CL6NX Plus / CL6NX-J Plus Series
- S84-ex Series
- S86-ex Series
- PW208/PW208NX Series
- CT4LX Series
- HC4LX Series

1.3. システム要件

All-In-One プリンタユーティリティをご使用になる上でのシステム要件は以下の通りです。

◆ 対応 OS

x86 版: Windows Vista/7/8/8.1/10/Server2003/Server2008

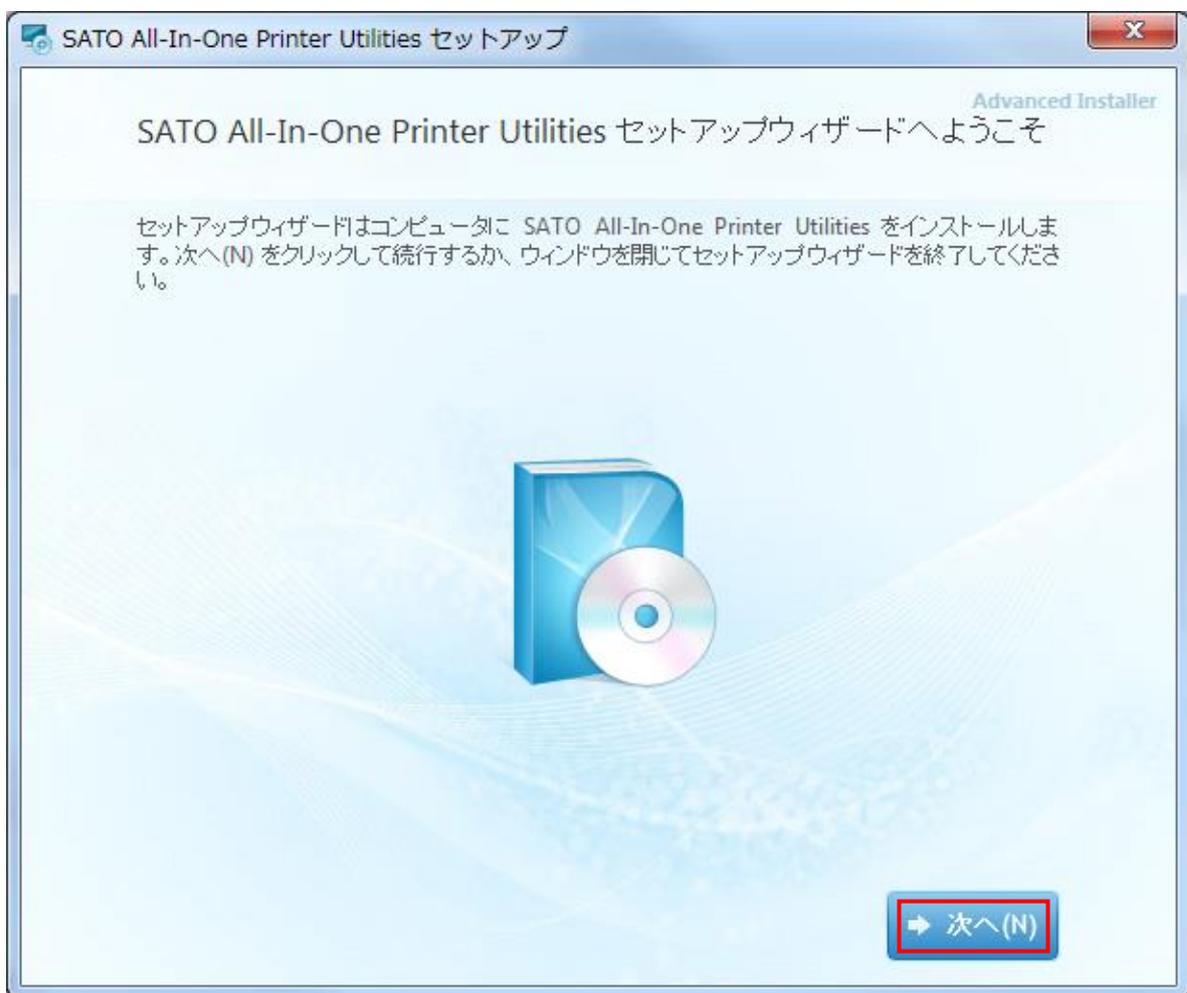
x64 版: Windows 7/8/8.1/10/Server2008/Server2008R2/Server2012/Server2012 R2/Server2016
Server2019

◆ .NET Framework 3.5 (またはそれ以降のバージョン) がインストール済であること。

◆ 本アプリケーションの実行している PC に、SATO プリンタが少なくとも 1 台接続していること。

2. セットアップ方法

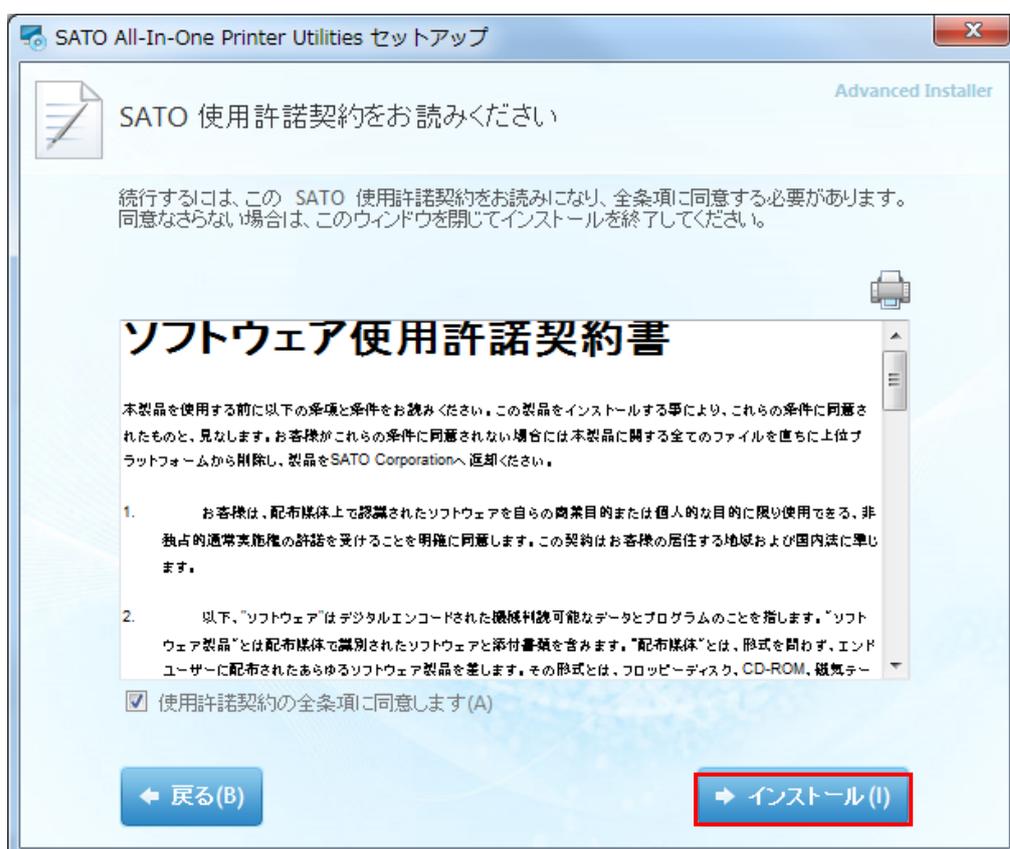
- ① PC の任意のフォルダにインストールソフトウェアをダウンロードし、解凍後セットアップファイル (SATO All-In-One Application.exe) を実行します。インストーラーが起動したら、言語を選択し「OK」をクリックします。



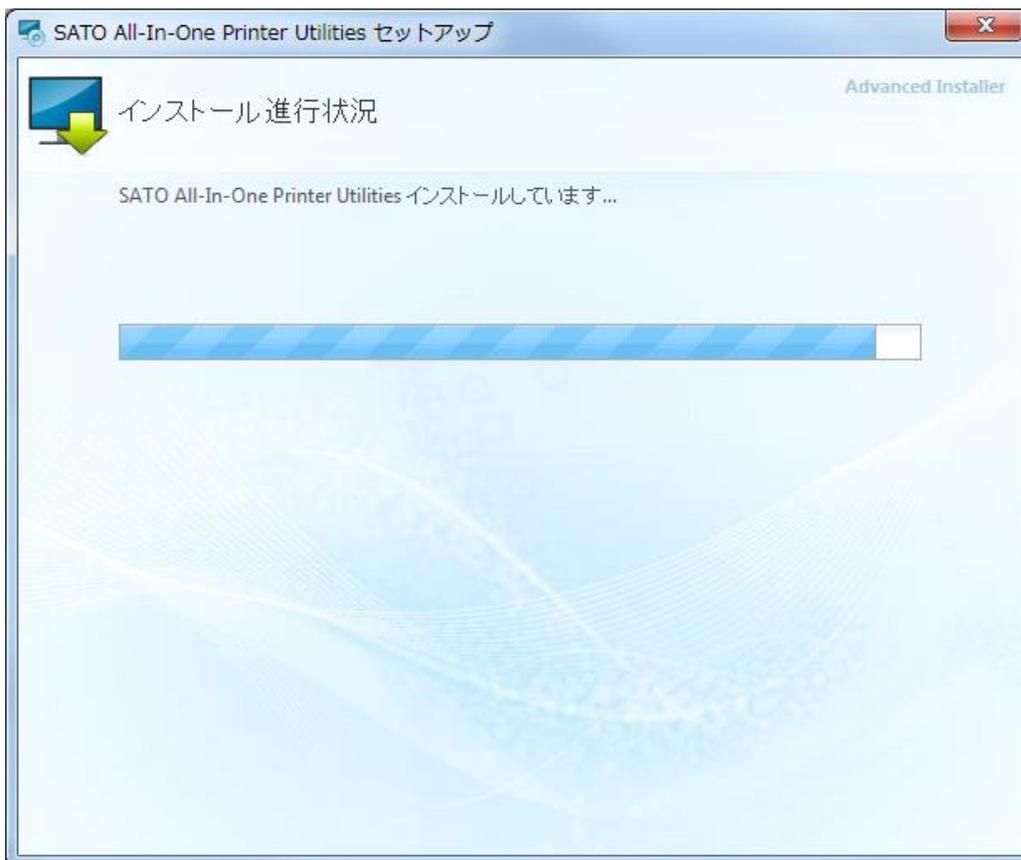
- ② インストールフォルダを選択後、「次へ」をクリックします。



- ③ ライセンス契約内容をご確認いただき、合意いただいた場合、同意にチェックし、「インストール」をクリックします。



- ④ インストールが開始されます。



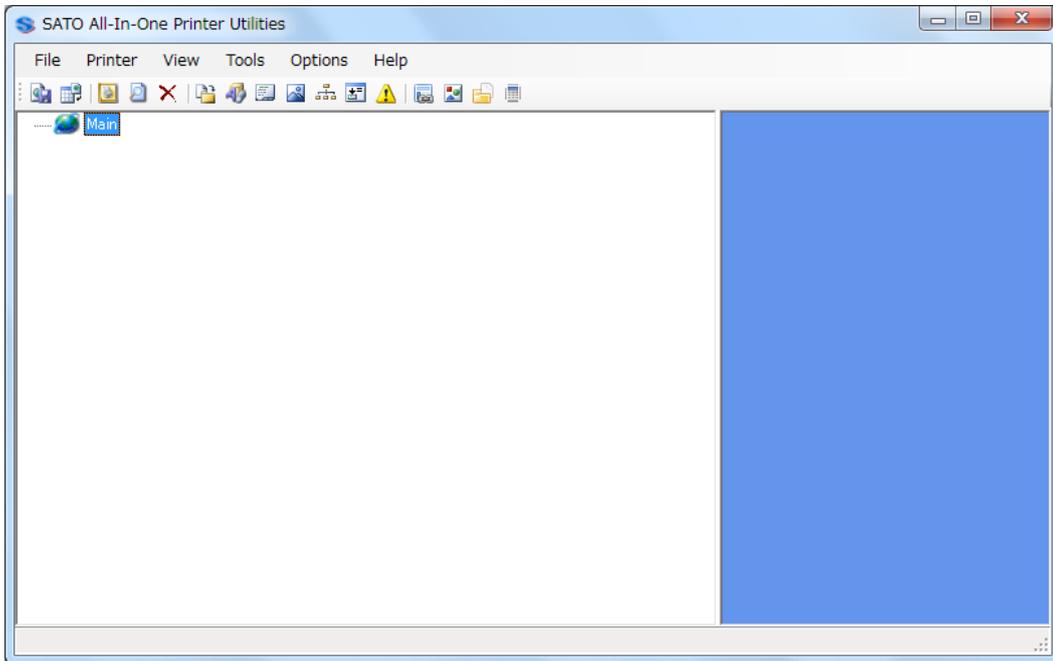
- ⑤ インストールが完了しましたら、「閉じる」をクリックして画面を閉じます。



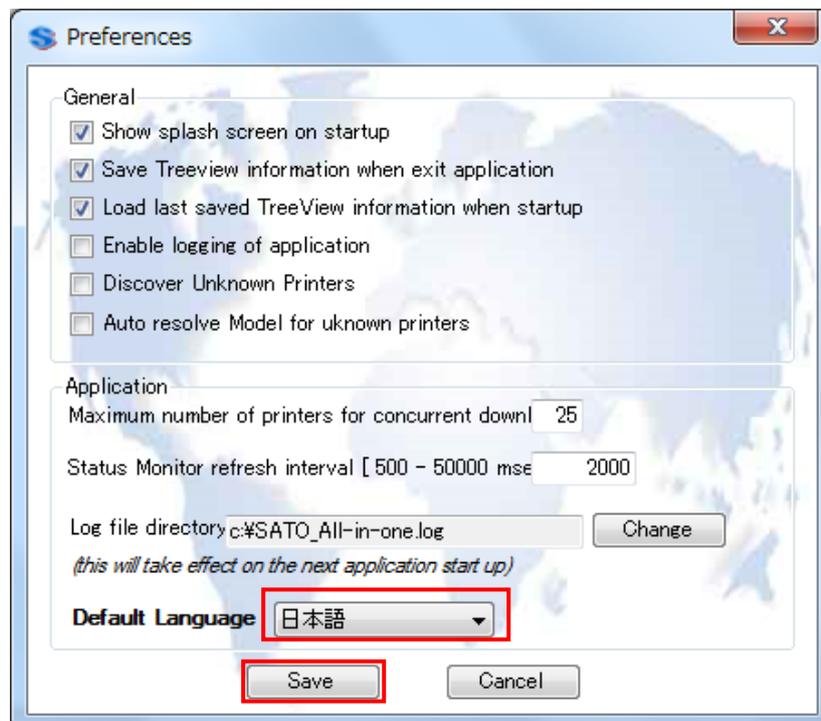
3. All-In-One プリントユーティリティの使用法

3.1. プリンタの追加

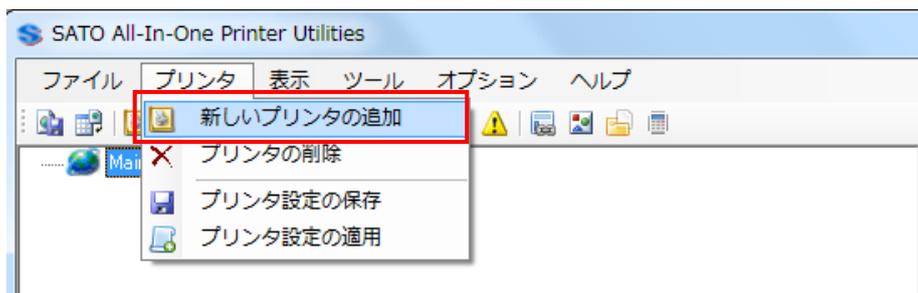
- ① 「すべてのプログラム」から「SAT0」 - 「SAT0 All-In-One Application」を起動します。



- ※ 画面の言語を設定する場合は、メニューの「Options」-「Preferences」を開き、「Default Language」から「日本語」を選択し、「Save」をクリックします。（この文書では言語設定を日本語に設定しています。）



- ② PC とプリンタを接続し、メニューの「プリンタ」-「新しいプリンタの追加」を選択します。
 ※ 対応インタフェースは、LAN、無線 LAN、シリアル (RS-232C)、USB、パラレル (IEEE1284) となりますので、対応したインタフェースで PC とプリンタを接続してください。



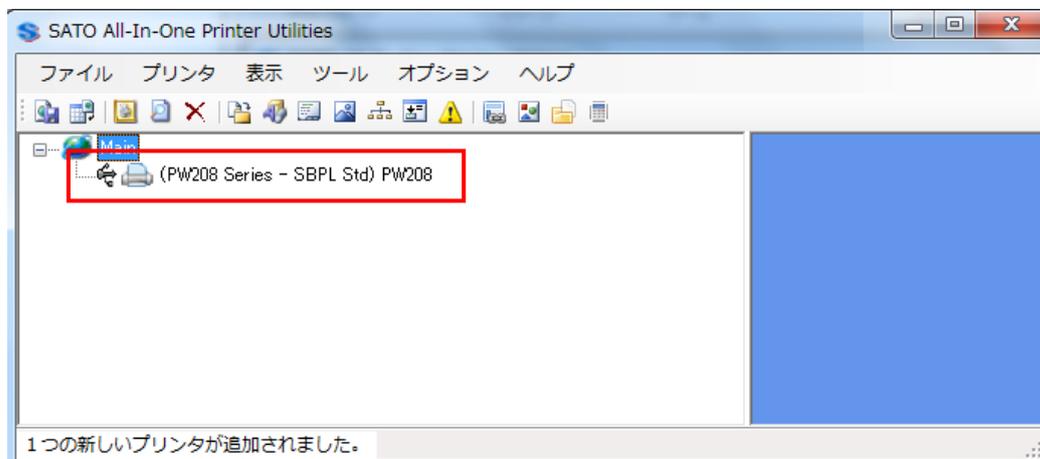
- ③ 「新しいプリンタ追加」画面が表示されますので、「プリンタ名」に任意の名称を、「モデル」にプリンタ機種を、「インタフェース」に接続インタフェースを選択します。各インタフェースで必要な設定をテキスト(リスト)ボックス、自動設定ボタンをクリックして入力し、「OK」をクリックします。



※インタフェースに必要な設定

- LAN/無線 LAN : IP アドレス、ポート番号
- シリアルポート : COM ポート番号、ボーレート、データビット、パリティビット、ストップビット、フロー制御
- USB : ポート ID
- パラレル・ポート : LPT ポート番号

- ④ メイン画面にプリンタが追加されます。

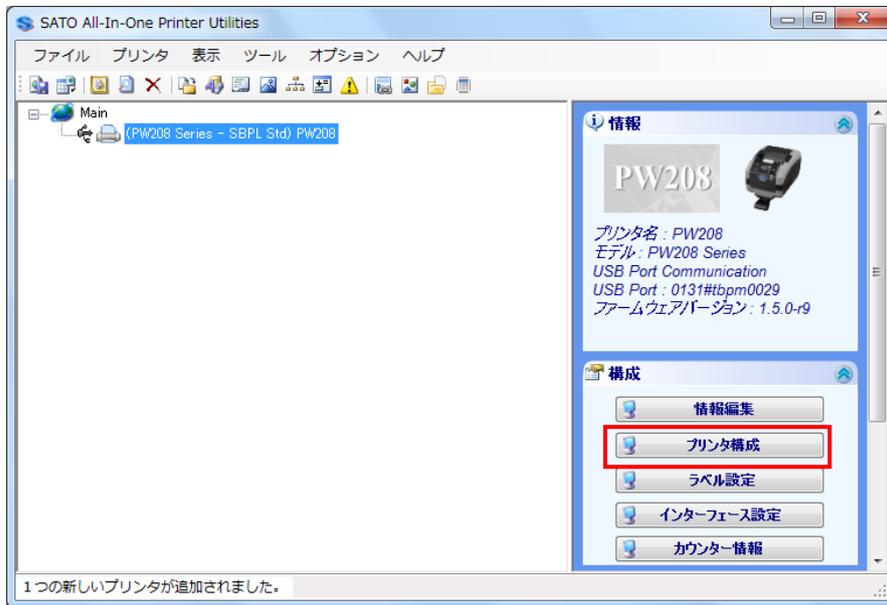


3.2. プリンタ設定機能

主要なプリンタの設定機能について説明します。

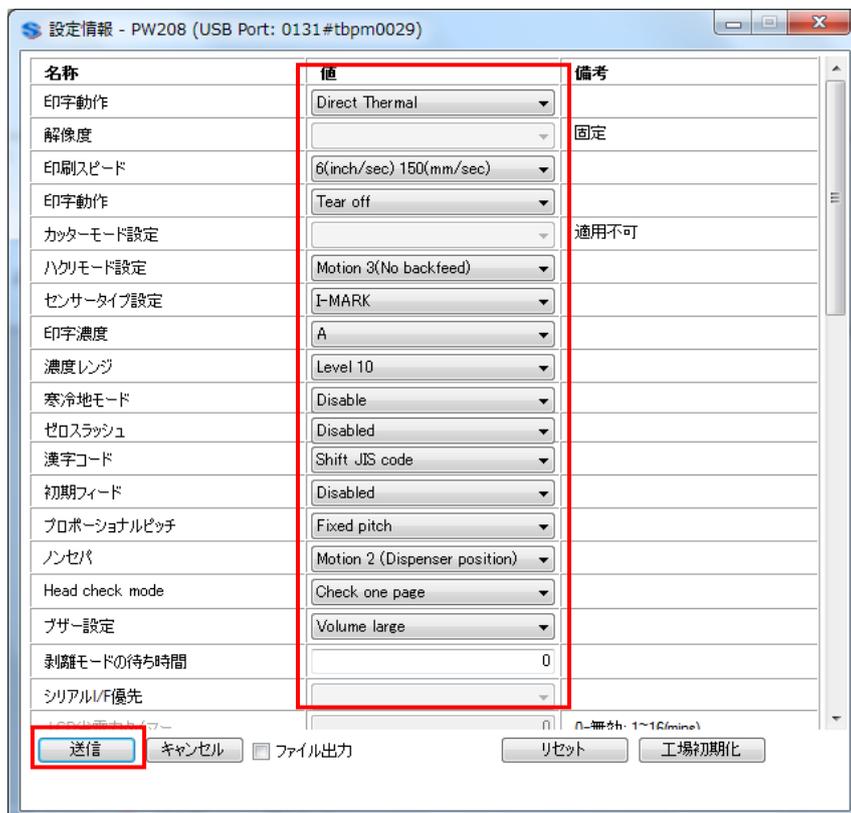
3.2.1. プリンタ設定

- ① メイン画面でプリンタを選択後、「プリンタ構成」をクリックします。



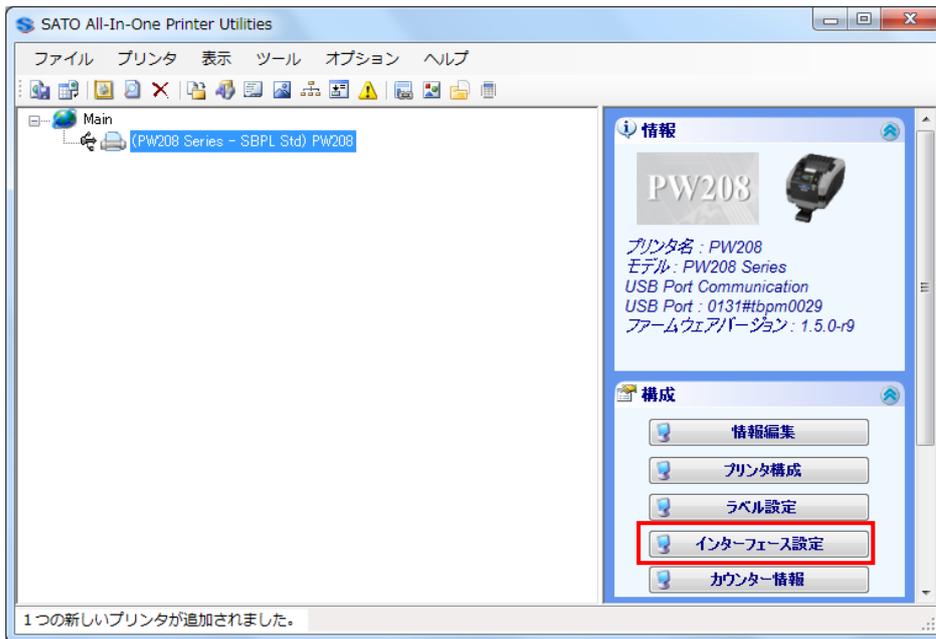
- ② プリンタの設定情報が表示されます。各設定を変更後、「送信」をクリックするとプリンタに設定が反映されます。

※ 機種により一部の設定項目は異なります。



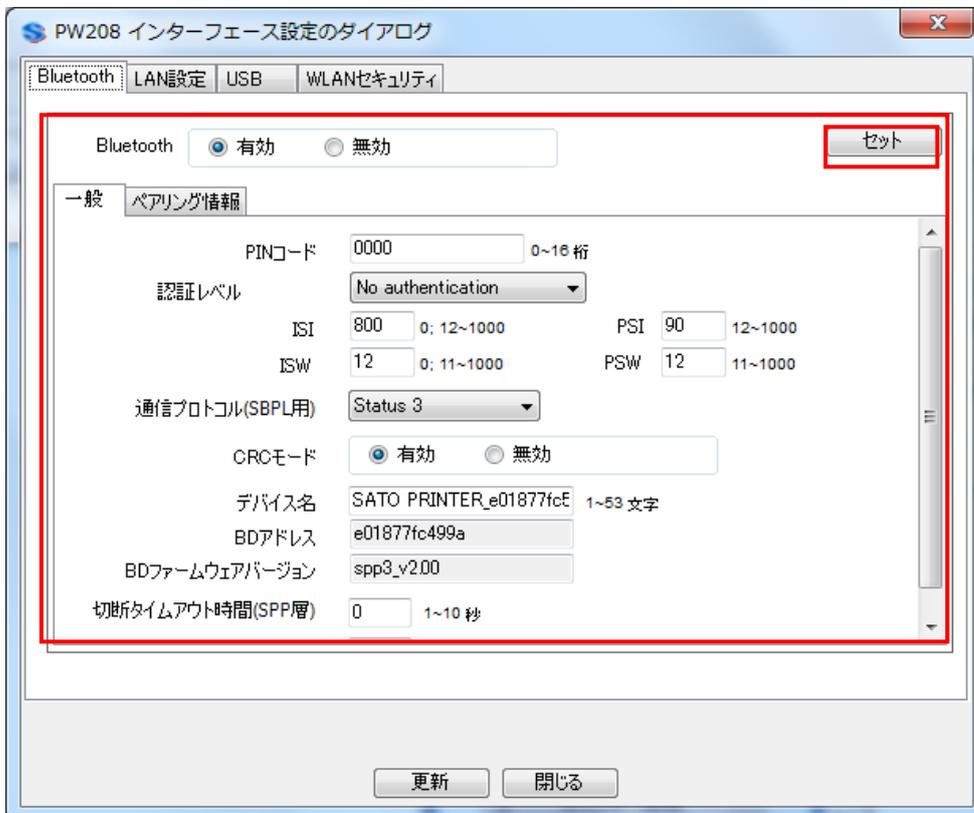
3.2.2. インタフェース設定

- ① メイン画面でプリンタを選択後、「インタフェース設定」をクリックします。



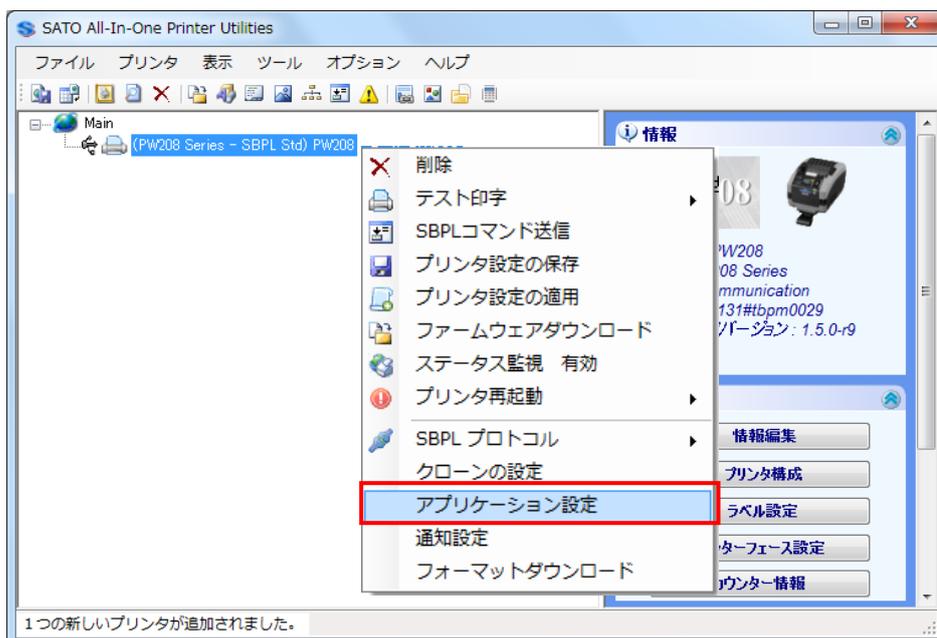
- ② インタフェース設定画面が表示されます。プリンタが搭載している各インタフェースの設定 (RS-232C、IEEE1284、Bluetooth、LAN、USB、無線 LAN) を行うことができます。各タブの「セット」をクリックすると画面上の設定がプリンタに反映されます。

※ 機種により設定可能なインタフェースは異なります。設定画面項目も異なります。



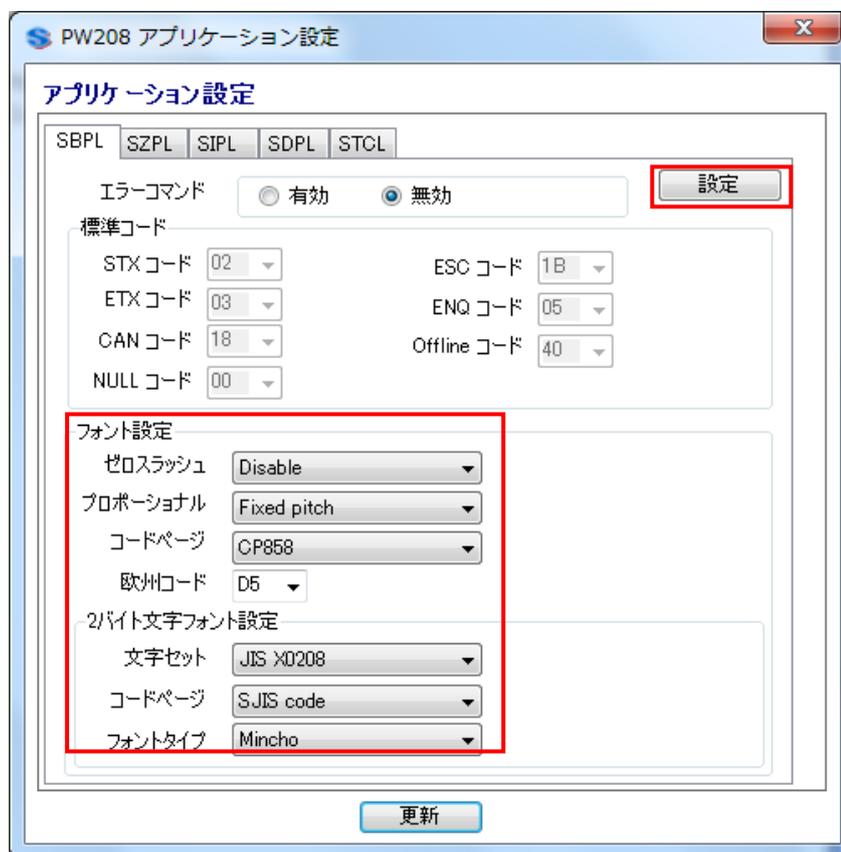
3.2.3. アプリケーション設定

- ① メイン画面でプリンタを選択後、右クリックし、「アプリケーション設定」を選択します。



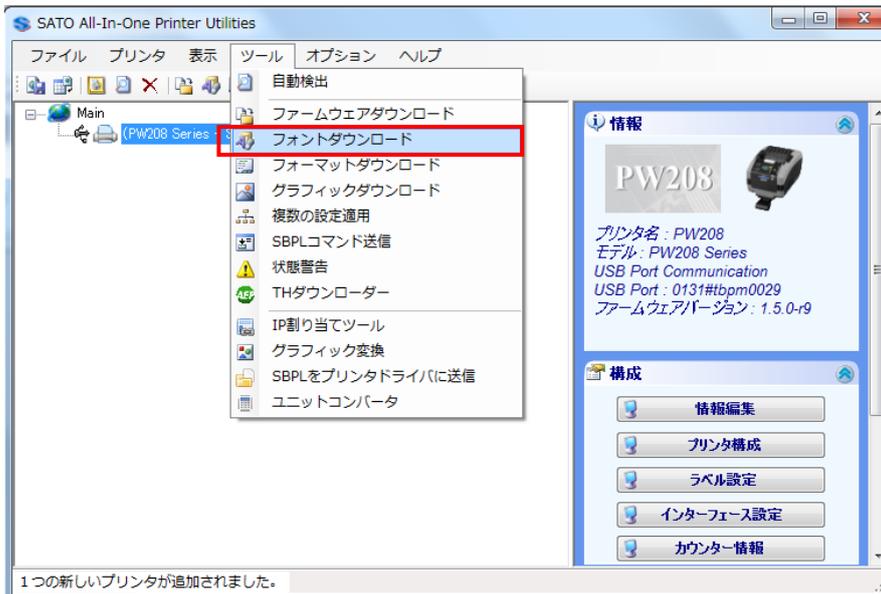
- ② アプリケーション設定画面でフォントの設定や2バイト文字のコードの設定などを行うことができます。「設定」をクリックすると画面上の設定がプリンタに反映されます。

※ 機種により設定可能な項目は異なります。

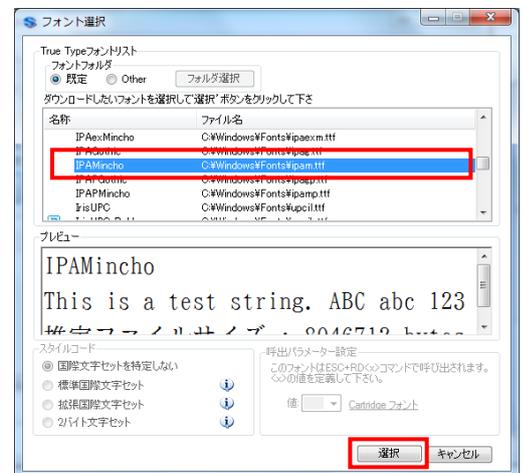
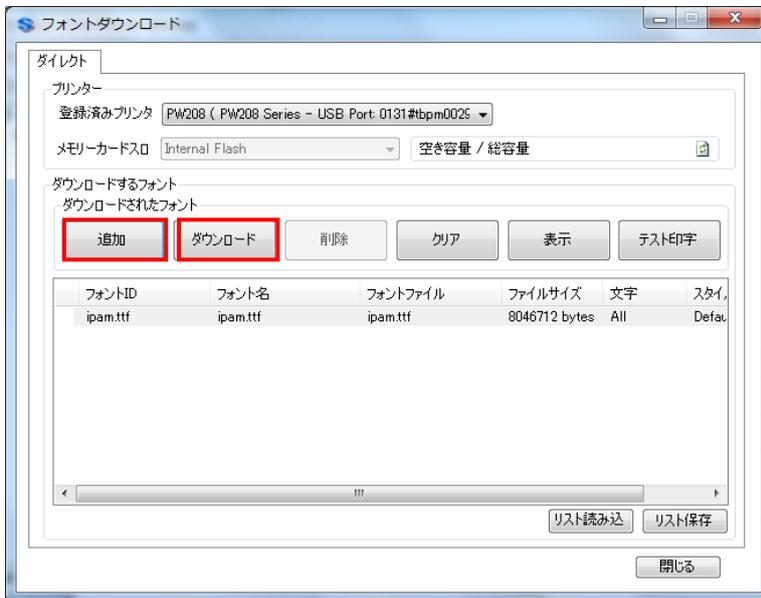


3.2.4. フォント登録

- ① メイン画面でプリンタを選択後、メニューの「ツール」から「フォントダウンロード」を選択します。

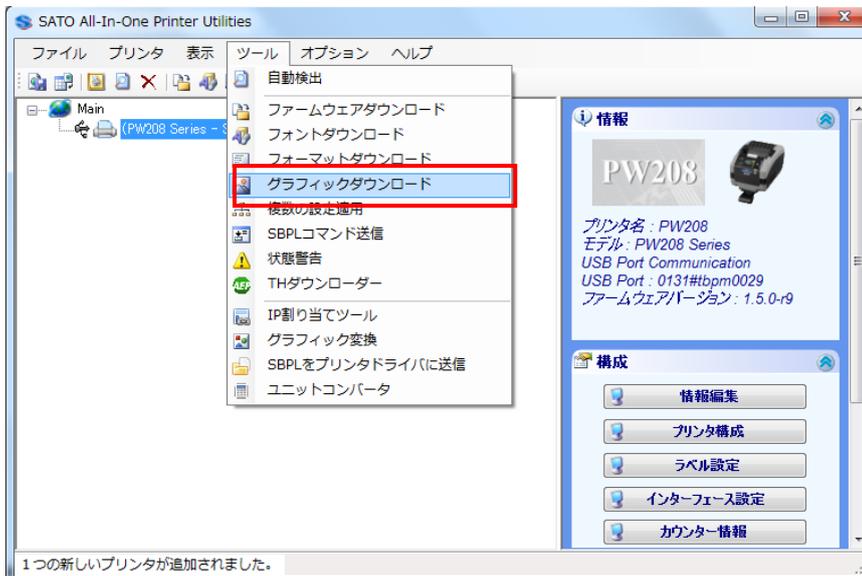


- ② フォントダウンロード画面から、「追加」をクリックするとフォント選択画面が表示されますので、その画面でTrueType フォントを選択します。その後、「ダウンロード」をクリックするとプリンタにダウンロードします。



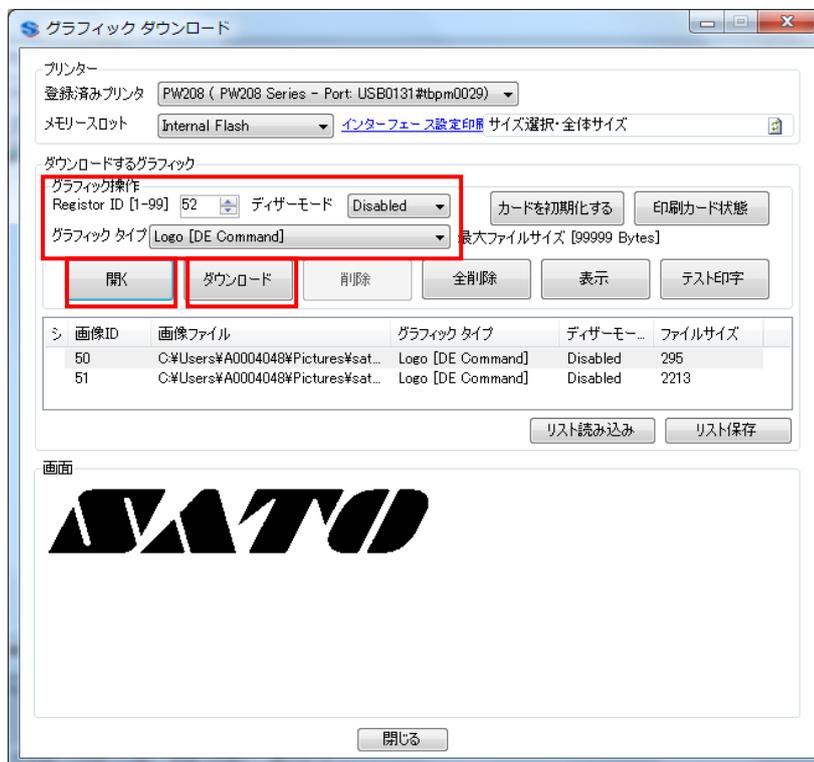
3.2.5. グラフィック登録

- ① メイン画面でプリンタを選択後、メニューの「ツール」から「グラフィックダウンロード」を選択します。



- ② グラフィックダウンロード画面から、「開く」をクリックし画像やロゴを選択します。「Registor ID」に登録 ID を入力し、「グラフィックタイプ」を選択して「ダウンロード」をクリックすると、グラフィックがプリンタにダウンロードされます。

※ グラフィックタイプによってグラフィック呼び出しのコマンドが変わります。詳細はプリンタのコマンドリファレンスを参照ください。

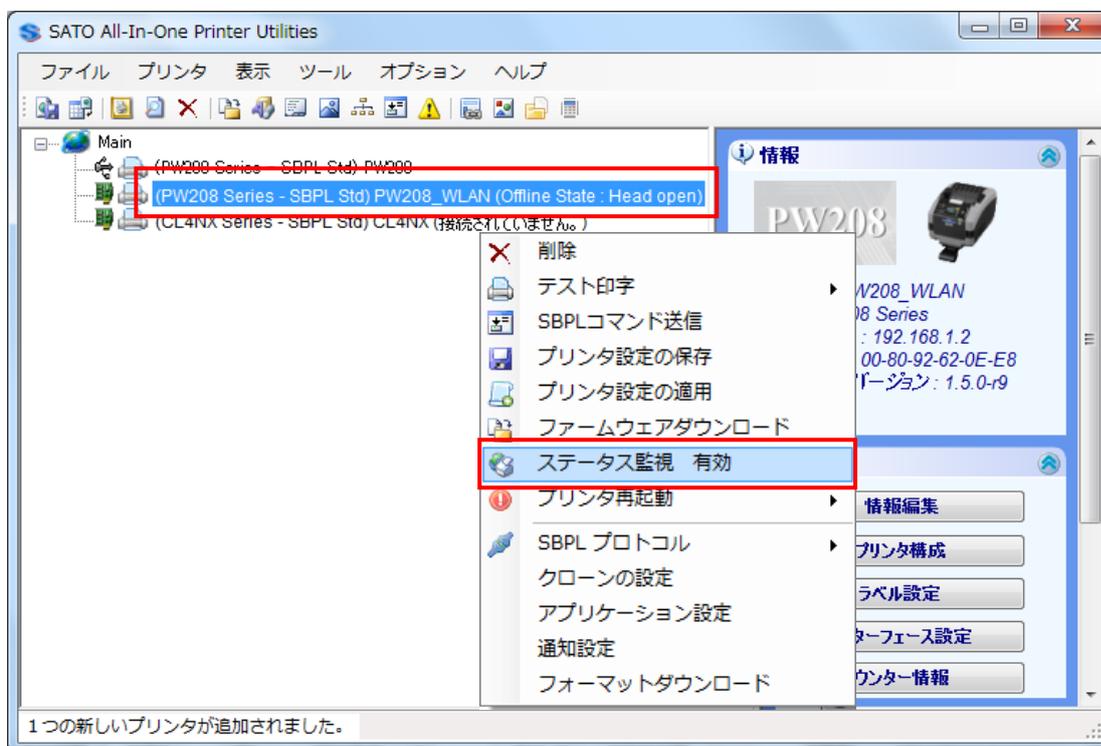


3.3. プリンタの管理

3.3.1. 状態監視機能

PC とプリンタを LAN、または無線 LAN で接続しプリンタ追加を行った場合、メイン画面上でプリンタの稼働状況を一目で状態監視ができます。

状態監視を行う場合は、メイン画面からプリンタを選択し、右クリックし、「ステータス監視 有効」を選択して下さい。



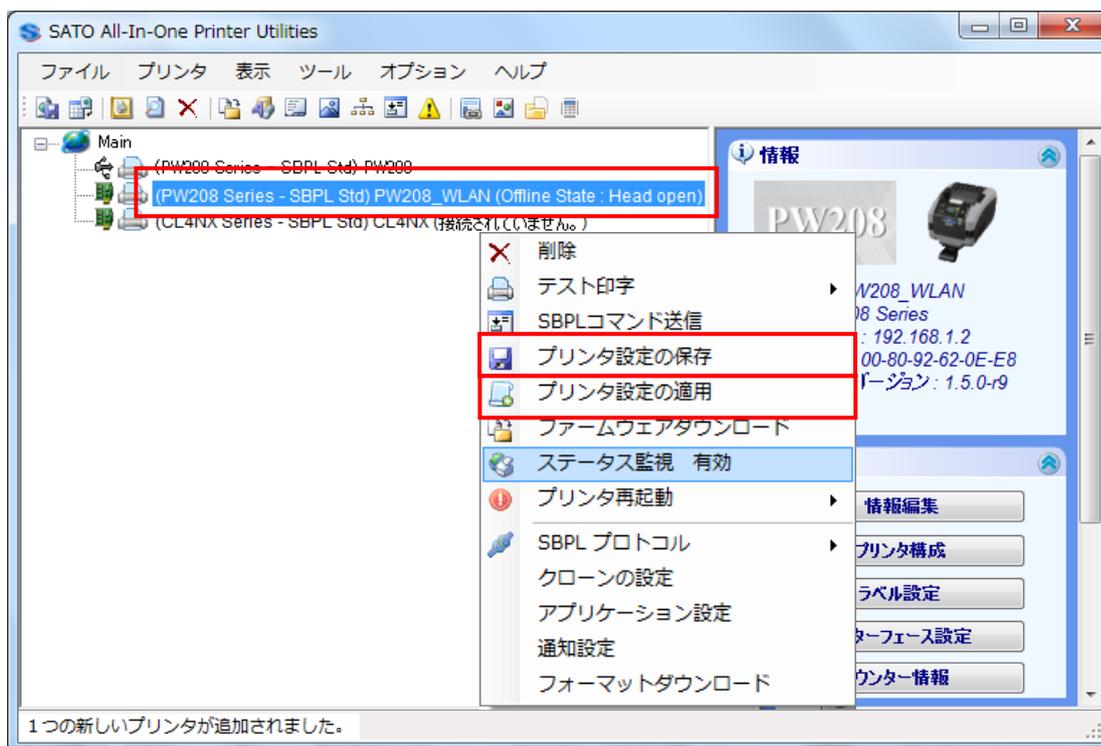
3.3.2. プリンタプロファイルの保存と適用

プリンタの設定情報を保存することができます。

保存を行う場合は、メイン画面からプリンタを選択し、右クリックし、「プリンタ設定の保存」を選択し、ファイル名を入力して保存して下さい。

その情報がXMLファイルとして保存されます。

既存のプリンタプロファイルを適用する場合は、「プリンタ設定の適用」を選択し、該当プロファイルを入力することで、その設定情報でプリンタの設定が更新されます。

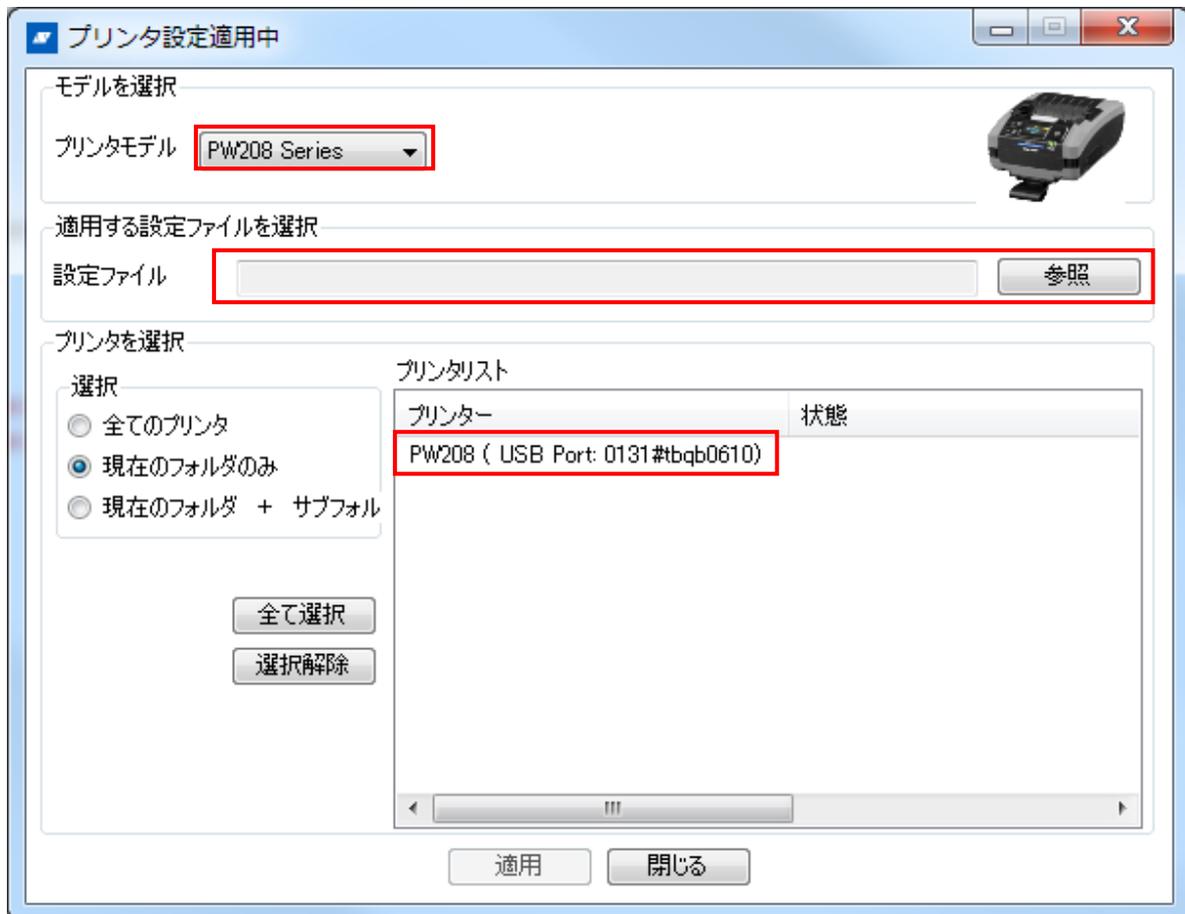


これは、テストした設定一式を、多数のプリンタに一括設定する必要があるユーザーに必要な機能です。

3.3.3. 複数の設定適用

複数台のプリンタ（同一モデル）に同時に設定情報を適用することができます。
メイン画面から「ツール」を選択し、「複数の設定適用」をクリックしてください。

プリンタモデルを選択し、該当のプリンタプロファイルを入力して、プリンタリストから適用するプリンタを指定します。コントロールキーを押しながら複数プリンタを選択できます。

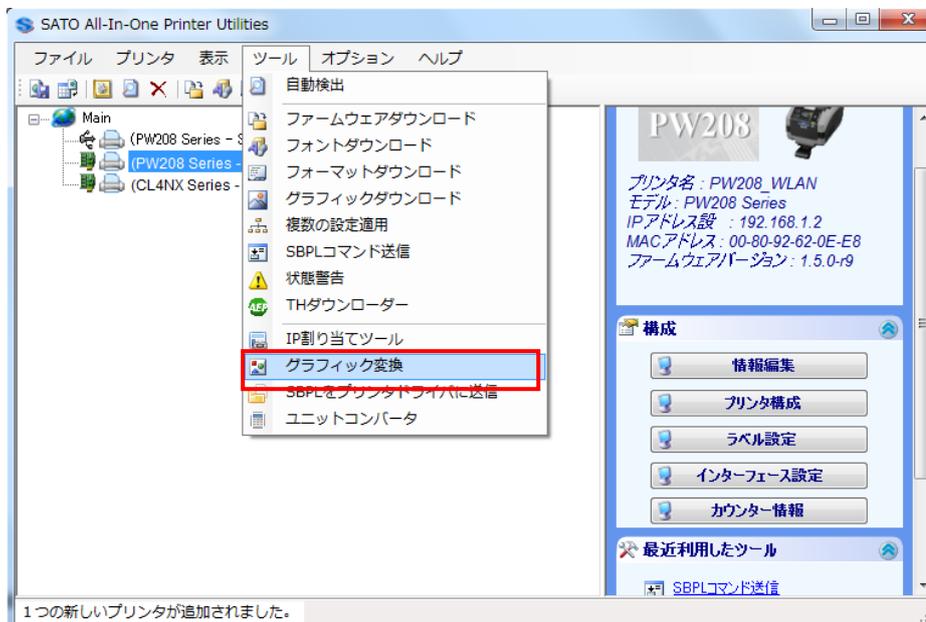


3.4. その他の機能

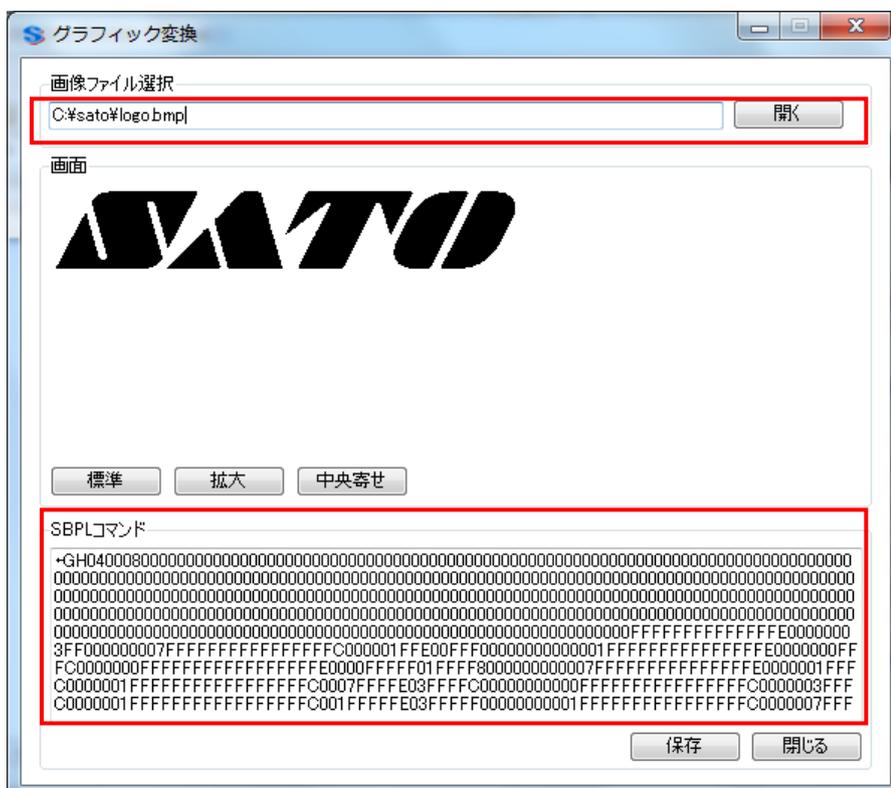
3.4.1. グラフィック変換機能

BMP ファイルなどのグラフィックを SBPL コマンドに変換することが可能です。

- ① メイン画面のメニューの「ツール」から「グラフィック変換」を選択します。



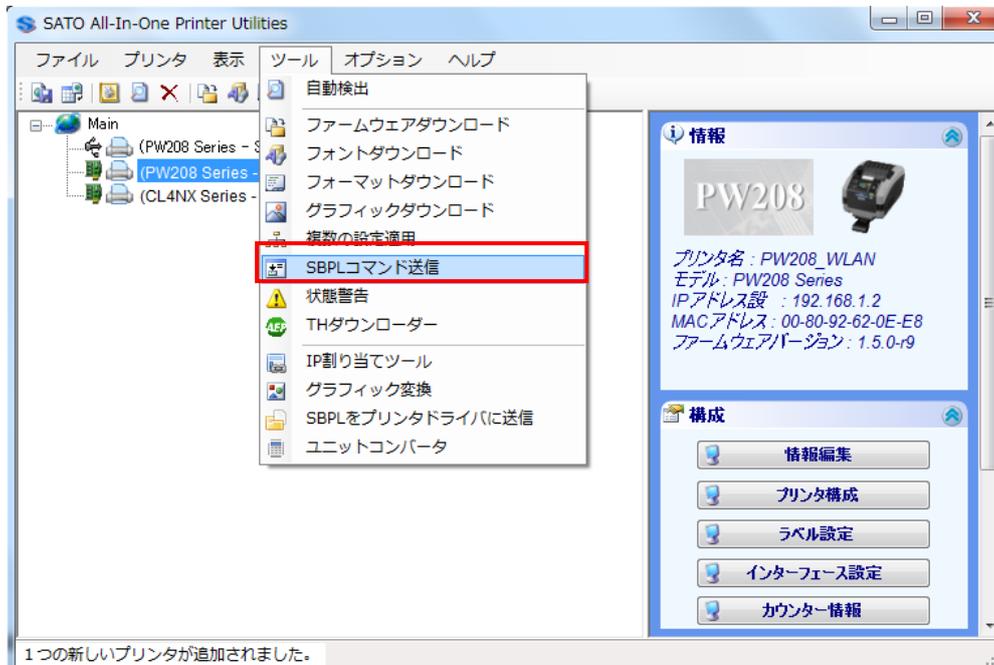
- ② グラフィック変換画面で、画像ファイルを選択すると下のテキストボックスに SBPL コマンドが表示されます。変換されたコマンドはコピーや、ファイルに保存することができます。プリンタにコマンドを直接送信して印字する場合などにご活用ください。



3.4.2. コマンド送信機能

SBPL コマンドをプリンタに直接送信することが可能です。障害発生時に簡単にデバッグを行うことができます。

- ① メイン画面でプリンタを選択後、メニューの「ツール」から「SBPL コマンド送信」を選択します。



- ② コマンド送信画面から SBPL コマンドを直接入力してプリンタに送信することができます。また、コマンドが記載されたファイルをプリンタに直接送信することもできます



3.5. 本ドキュメントについて

All-In-One アプリケーションには、他にも様々な機能を選択することができますが、本マニュアルは基本的な設定を説明しています。

詳しくは、サトー海外サイト「SATO Worldwide」Software ページに All-In-One Tool マニュアルが掲載されています。

<http://www.satoworldwide.com/software.aspx>